



北陸地方整備局  
神通川水系砂防事務所  
記者発表資料

平成28年11月 7日

扱い 配布を持って解禁

## 飛騨地域の防災力向上へ、合同土砂災害対策訓練を実施！

広島豪雨災害、熊本地震災害など、近年、全国において多発している大規模土砂災害が飛騨地域において発生した際に、関係機関が迅速かつ適切に対応するため、情報の共有や役割分担等の連携について確認・検証することを目的に、台風接近に伴う豪雨により、飛騨地域で複数同時に土砂災害が発生することを想定して、合同防災訓練（机上訓練）を実施します。

1. 日 時 : 平成28年11月9日（水）10:00～15:00
2. 場 所 : 飛騨市古川町公民館（総合会館）2階大会議室（別紙1参照）  
(飛騨市古川町若宮二丁目1-66)
3. 主 催 : 神通川・庄川上流域大規模土砂災害連絡協議会  
構成機関：高山市、飛騨市、白川村  
岐阜県（危機管理部防災課、県土整備部砂防課、飛騨県事務所  
高山土木事務所、古川土木事務所、飛騨農林事務所）  
林野庁 中部森林管理局 飛騨森林管理署  
国土交通省（高山国道事務所、神通川水系砂防事務所）
4. 参加者数 : 約60名（予定）
5. その他 : 撮影につきましては、訓練の支障とにならないようお願いいたします。  
また、撮影は午前の部までとさせていただきます。

※「神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会（会長：國島高山市長）」

岐阜県内の神通川・庄川上流域において、大規模な土砂災害が発生した場合に備え、国・県・市村の関係機関による情報共有や連携体制の確立を目的として、平成26年12月1日に設立。

資料配付先

高山記者クラブ  
建通新聞社

○問い合わせ先

（神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会事務局）  
国土交通省北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所  
Tel: 0578-82-1220（代）

副所長(技) 渡邊 一成（わたなべ かずしげ）（内線 204）  
調査課長 柳川 磨彦（やながわ きよひこ）（内線 351）

訓練会場：飛騨市古川町公民館（飛騨市古川町若宮二丁目 1-66）



(平成 27 年度訓練実施状況)





# 平成 28 年度 神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会 合同防災訓練

## 1. 訓練の目的

近年、広島豪雨災害、熊本地震災害と局地的な気象がもたらす土砂災害が全国各地で頻発している現状を鑑み、飛騨地域で大規模な土砂災害が発生した際に、関係機関が相互に協力し、迅速かつ的確に対応する能力を高めるため、各機関の防災担当者が一堂に会して、情報の共有や役割分担等の連携について確認・検証することを目的とする。

## 2. 訓練概要

(1) 日 時：平成28年11月9日（水）10:00～15:00

※日程概要 9:30～10:00 集合・受付  
10:00～10:15 開会・挨拶・訓練説明  
10:15～12:00 学習型訓練（午前の部）  
12:00～13:00 休憩  
13:00～14:30 学習型訓練（午後の部）  
14:30～14:50 意見交換  
14:50～15:00 講評・挨拶・閉会

### (2) 訓練内容

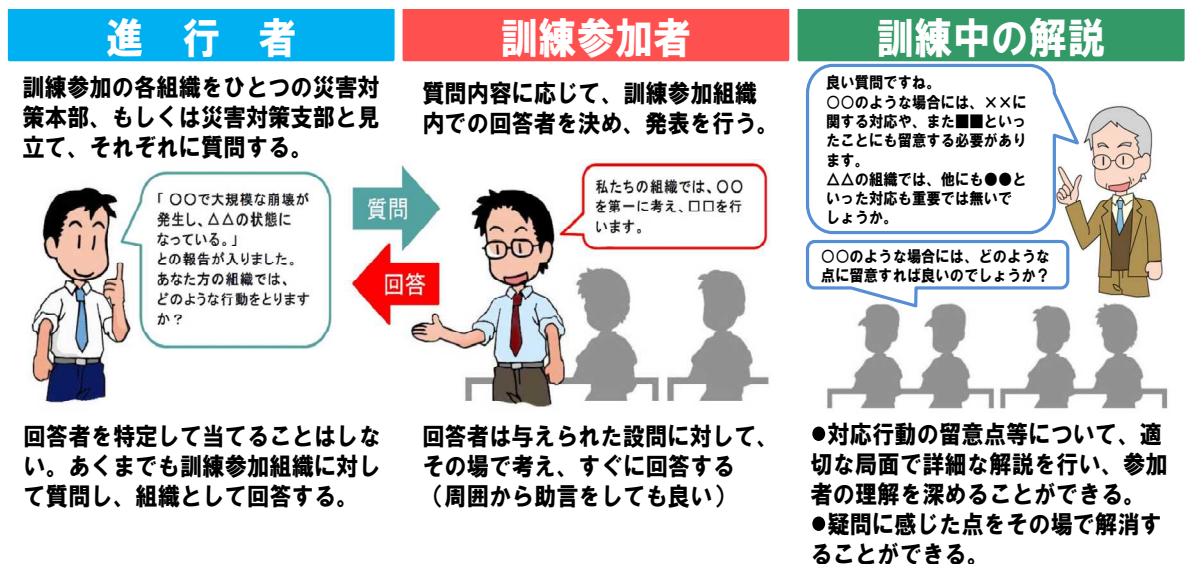
1) 被災想定：台風の接近に伴う豪雨により、高山市、飛騨市、白川村の各地域で複数同時に土砂災害（土石流、がけ崩れ、地すべり、河道閉塞）が発生することを想定。

2) 訓練形式：解説者付学習型訓練

進行者が災害シナリオに沿って、気象情報や災害発生状況にあわせた質問を参加組織に投げかけ、訓練参加者が組織としての対応や関係機関との連携について回答する形式で実施。

※各場面での関係機関の対応状況を参加者全員（見学者含む）が見ることが可能

### 訓練の進行方法



※合同防災訓練は平成27年度に協議会ではじめて実施し、今回が二回目となります。